

《第135回》 令和六年九月の作品

〈九月十三日（金） 於・文京シビックセンター5D〉

新涼や友と海辺の喫茶店 (隆治)

秋夕焼孫娘ま乗る電車見送りぬ (孝昭)

老いてこそわかる人情濁り酒 (一江)

爽やかや媪の歌ふ「愛さんさん」 (貴美)

軒先の静けさにある鳳仙花 (芙紗)

秋刀魚焼く何故か嬉しき夕べかな (前歩)

パラリンピック

足らざるを鍛えメダルやパリは秋 (正佳)

台風一過予想外れの三十度 (正雄)

さはやかや夕日浴びたる舗道にゐ (平六)

パリ五輪

セリーヌディオン夏の夜空に愛歌ふ (奉男)